



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場会社名 株式会社 日本製鋼所
コード番号 5631 URL <http://www.isw.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 東 大名 札幌

TEL 03-5745-2001
平成23年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	111,570	13.9	14,220	16.1	13,969	9.8	7,808	7.8
23年3月期第2四半期	97,925	△4.6	12,247	△32.6	12,728	△29.5	7,244	△28.8

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 6,033百万円 (58.9%) 23年3月期第2四半期 3,797百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	21.04	—
23年3月期第2四半期	19.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	320,821	124,623	38.5
23年3月期	339,263	120,820	35.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 123,659百万円 23年3月期 119,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	227,000	6.6	22,000	△22.8	22,500	△22.9	12,500	△24.4	33.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	371,463,036 株	23年3月期	371,463,036 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	301,561 株	23年3月期	299,234 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	371,163,100 株	23年3月期2Q	371,172,692 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手している情報に基づき当社が判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、平成23年11月18日(金)に証券アナリスト及び機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。内容につきましては、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
受注高、売上高及び受注残高の状況	9
(1) 受注高	9
(2) 売上高	9
(3) 受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における事業環境は、世界経済において、中国やインドなどアジア地域で内需を中心に回復していますが、ヨーロッパの一部における財政の先行き不安が金融資本市場に影響を及ぼしていること等により、全体的に低迷するリスクがあります。一方、わが国経済においては、サプライチェーンの立て直しや各種の政策効果などを背景に持ち直し傾向が続いていますが、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、為替レートや株価の変動等によって下振れするリスクもあり、依然として厳しい状況にあります。

このような環境のもと、当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,115億70百万円(前年同期比13.9%増)となり、売上高の増加に伴い営業利益は142億20百万円(前年同期比16.1%増)、経常利益は139億69百万円(前年同期比9.8%増)、四半期純利益は78億8百万円(前年同期比7.8%増)となり、平成23年5月12日に発表した連結業績予想の数値をいずれも上回りました。しかしながら、従来、収益の牽引役となっていた発電用プラント部材について、震災の影響による受注のずれが発生し、操業低下の影響を受ける形となりました。

受注高は、産業機械事業では増加したものの、素形材・エネルギー事業が減少したため916億24百万円(前年同期比9.1%減)となりました。

主要なセグメント別の業績は次のとおりであります。

(素形材・エネルギー事業)

受注高は、天然ガス田パイプライン用クラッド鋼管が増加したものの、原子力発電向けプラント用部材の案件延期の影響が大きく、317億41百万円(前年同期比33.5%減)となりました。

売上高は、石油精製用圧力容器や風力発電機器が減少したものの、原子力発電向けプラント用部材や天然ガス田パイプライン用クラッド鋼管の増加により、569億44百万円(前年同期比5.2%増)となりました。営業利益は、一連のコストの改善を進めたものの、原子力発電向けプラント用部材の受注減少に伴う操業低下や原材料等の値上がりが大きく影響し、85億35百万円(前年同期比27.7%減)となりました。

(産業機械事業)

受注高は、樹脂製造機械やフィルム製造用をはじめとする樹脂加工機械が好調に推移したことから、587億46百万円(前年同期比13.4%増)となりました。

売上高は、樹脂製造・加工機械が増加したほか、圧縮機やレーザーアニール装置が好調に推移したことから、534億77百万円(前年同期比25.7%増)となりました。営業利益は、売上の増加と、円高や激しい価格競争などに対応するためコストの改善を進めたことにより、52億43百万円(前年同期比621.2%増)と大幅に増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比184億42百万円減少し、3,208億21百万円となりました。これは現金及び預金など流動資産が101億66百万円減少したことに加え、投資その他の資産などの固定資産が82億77百万円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末比222億45百万円減少し、1,961億98百万円となりました。これは設備手形を含む支払手形及び買掛金の減少により流動負債が166億38百万円減少したことに加え、固定負債も56億7百万円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比38億3百万円増加し、1,246億23百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は38.5%(前連結会計年度末は35.3%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの通期売上高につきましては、上期業績改善幅が大きかったものの、下期については、円高が今後も継続し、これによる価格環境の悪化が予想されます。加えて、想定為替レート変更、欧米の需要低迷や中国、タイなどアジアを中心とする新興国の経済減速懸念などもあり、当社事業製品の受注回復が遅れるリスクも踏まえて、通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成 23 年 11 月 7 日）公表いたしました「第 2 四半期累計業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社では現中期経営計画（JGP2012、対象期間：平成 22 年度～平成 24 年度）を見直し、平成 24 年度を起点とする新中期経営計画の策定を進めているところであり、内容が確定した場合には速やかにお知らせする予定であります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,187	35,325
受取手形及び売掛金	45,197	49,058
商品及び製品	1,182	1,277
仕掛品	75,008	71,805
原材料及び貯蔵品	6,050	5,583
その他	17,048	12,453
貸倒引当金	△208	△202
流動資産合計	185,467	175,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	53,045	51,820
その他(純額)	64,495	62,235
有形固定資産合計	117,540	114,055
無形固定資産	1,005	915
投資その他の資産		
その他	35,448	30,821
貸倒引当金	△198	△272
投資その他の資産合計	35,249	30,548
固定資産合計	153,796	145,519
資産合計	339,263	320,821
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,013	39,636
短期借入金	13,120	13,832
未払法人税等	7,979	3,241
前受金	31,024	31,815
引当金	6,865	4,889
その他	29,555	23,505
流動負債合計	133,558	116,920
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	37,535	34,350
退職給付引当金	9,339	9,589
その他	28,009	25,338
固定負債合計	84,884	79,277
負債合計	218,443	196,198

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,694	19,694
資本剰余金	5,426	5,426
利益剰余金	94,779	100,360
自己株式	△224	△225
株主資本合計	119,676	125,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	687	△981
繰延ヘッジ損益	102	△13
為替換算調整勘定	△586	△601
その他の包括利益累計額合計	203	△1,596
少数株主持分	940	963
純資産合計	120,820	124,623
負債純資産合計	339,263	320,821

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	97,925	111,570
売上原価	71,907	83,827
売上総利益	26,017	27,743
販売費及び一般管理費	13,770	13,522
営業利益	12,247	14,220
営業外収益		
受取利息	19	18
受取配当金	253	279
雑収入	933	674
営業外収益合計	1,205	971
営業外費用		
支払利息	383	335
完成工事補償引当金繰入額	12	257
持分法による投資損失	—	0
雑損失	328	629
営業外費用合計	724	1,222
経常利益	12,728	13,969
特別利益		
固定資産売却益	12	3
特別利益合計	12	3
特別損失		
固定資産除却損	158	238
投資有価証券評価損	386	2,215
関係会社株式売却損	—	320
その他	239	12
特別損失合計	783	2,787
税金等調整前四半期純利益	11,956	11,185
法人税、住民税及び事業税	6,060	3,325
法人税等調整額	△1,240	24
法人税等合計	4,819	3,350
少数株主損益調整前四半期純利益	7,137	7,834
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△107	26
四半期純利益	7,244	7,808

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,137	7,834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,549	△1,669
繰延ヘッジ損益	269	△116
為替換算調整勘定	△59	△16
その他の包括利益合計	△3,339	△1,801
四半期包括利益	3,797	6,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,905	6,007
少数株主に係る四半期包括利益	△108	25

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	54,144	42,535	1,246	97,925	—	97,925
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,071	2,499	1,532	5,103	(5,103)	—
計	55,215	45,035	2,778	103,029	(5,103)	97,925
セグメント利益(営業利益)	11,813	727	400	12,941	(694)	12,247

(注)セグメント利益の調整額△694百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	56,944	53,477	1,148	111,570	—	111,570
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,895	1,002	1,546	4,444	(4,444)	—
計	58,839	54,480	2,694	116,015	(4,444)	111,570
セグメント利益(営業利益)	8,535	5,243	398	14,177	42	14,220

(注)セグメント利益の調整額42百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、売上高及び受注残高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

事業区分	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(平成22年4月1日～平成22年9月30日)	(平成23年4月1日～平成23年9月30日)
素形材・エネルギー事業	47,737	31,741
産業機械事業	51,827	58,746
不動産その他事業	1,248	1,136
合計	100,813	91,624

(2) 売上高

(単位：百万円)

事業区分	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(平成22年4月1日～平成22年9月30日)	(平成23年4月1日～平成23年9月30日)
素形材・エネルギー事業	54,144	56,944
産業機械事業	42,535	53,477
不動産その他事業	1,246	1,148
合計	97,925	111,570

(3) 受注残高

(単位：百万円)

事業区分	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(平成22年4月1日～平成22年9月30日)	(平成23年4月1日～平成23年9月30日)
素形材・エネルギー事業	174,378	141,496
産業機械事業	83,731	97,743
不動産その他事業	747	738
合計	258,858	239,978

1. 平成24年3月中間期連結決算について

(1) 損益実績

(億円)

	H24年3月 中間期	H23年3月 中間期	差 異	前期比
売上高	1,115	979	136	14%
単 独	960	816	144	—
グループ等	155	163	△ 8	—
営業利益	142	122	20	16%
単 独	118	115	3	—
グループ等	24	7	17	—
経常利益 (※)	139	127	12	9%
単 独	122	119	3	—
グループ等	17	8	9	—
特別損益	△ 27	△ 7	△ 20	—
当期純利益	78	72	6	8%
単 独	70	67	3	—
グループ等	8	5	3	—

売上高経常利益率	12.5%	13.0%	△ 0.5%
----------	-------	-------	--------

有利子負債残高	616	428	188
D/Eレシオ	0.50	0.38	0.12
純D/Eレシオ	0.21	0.09	0.12

(注)D/Eレシオの算出方法:有利子負債(リース債務除く)÷純資産

素形材・エネルギー部門は震災の影響による受注のずれ発生し操業減少の影響を受ける。一方、産業機械部門は樹脂機械を主に受注増加し、これに伴う売上の伸長及び原価改善効果あり対前年大幅改善。結果、対前年比経常利益9%増益、対期初予想比経常利益39億増益。

(2) ※H24年3月中間期連結経常利益の
H23年3月中間期比12億円増加の要因

億円

・生産/売上増減による利益の増減	19
・原材料、部品の購入価格UP	△ 3
・燃料(主に油)の価格UP	△ 4
・コスト改善、代価減	14
・為替差損 (\$ = 93.14円 ⇒ 84.12円)	△ 6
・減価償却費増加、経費等節減	0
・営業外損益	△ 8
合計	12

(3) 連結受注・売上実績

《受注高》 (億円)

	H24年3月 中間期	H23年3月 中間期	差 異
素形材・エネルギー	317	477	△ 160
産業機械	587	518	69
不動産他	11	12	△ 1
合 計	916	1,008	△ 92
(内、輸出)	(443)	(530)	(△ 87)

《売上高》 (億円)

	H24年3月 中間期	H23年3月 中間期	差 異
素形材・エネルギー	569	541	28
産業機械	534	425	109
不動産他	11	12	△ 1
合 計	1,115	979	136
(内、輸出)	(519)	(440)	(79)

《受注残高》 (億円)

	H24年3月 中間期	H23年3月 中間期	差 異
素形材・エネルギー	1,414	1,743	△ 329
産業機械	977	837	140
不動産他	7	7	0
合 計	2,399	2,588	△ 189
(内、輸出)	(1,237)	(1,301)	(△ 64)

2. 平成24年3月期の連結業績見通しについて

(1) 損益見通し

	H24年3月期 予想	H23年3月 実績	差 異 (予想)	前期比
売上高	2,270	2,129	141	7%
単 独	1,960	1,793	167	—
グループ等	310	336	△ 26	—
営業利益	220	284	△ 64	△ 23%
単 独	180	260	△ 80	—
グループ等	40	24	16	—
経常利益 (※)	225	291	△ 66	△ 23%
単 独	190	268	△ 78	—
グループ等	35	23	12	—
特別損益	△ 31	△ 12	△ 19	—
当期利益	125	165	△ 40	△ 24%
単 独	107	145	△ 38	—
グループ等	18	20	△ 2	—

売上高経常利益率	9.9%	13.7%	△ 3.8%
----------	------	-------	--------

有利子負債残高	605	612	△ 7
D/Eレシオ	0.48	0.51	△ 0.03
純D/Eレシオ	0.18	0.17	0.01

(注)D/Eレシオの算出方法:有利子負債(リース債務除く)÷純資産

素形材・エネルギー部門はH23年度上期受注低迷。下期より回復見込みも対前年同期比では操業減少の影響が残る。円高の影響も下期以降顕在化する。産業機械部門は樹脂機械・IT関連などで受注・売上とも好調、増益効果、コスト改善により収益改善も円高もあり全社損益を補填するまでには至らない。全社経常利益は対前年比△23%も、対年初比予想では+25億(+12.5%)改善。

(2) ※H24年3月期連結経常利益予想の H23年3月期比66億円減少の要因

	億円
・生産/売上増減による利益の増減	△ 24
・原材料、部品の購入価格UP	△ 6
・燃料(主に油)の価格UP	△ 9
・コスト改善、代価減	△ 6
・為替差損(\$下期75円を想定)	△ 19
・減価償却費増加、経費節減	0
・営業外損益	△ 2
合計	△ 66

(3) 連結売上予想

《売上高》

(億円)

	H24年3月期 予想	H23年3月 実績	差 異 (予想)
素形材・エネルギー	1,109	1,129	△ 20
産業機械	1,137	976	161
不動産 他	23	23	0
合 計	2,270	2,129	141
(内、輸出)	(1,073)	(1,074)	(△ 1)

(4) 設備投資計画

(億円)

	H24年3月期 予想	H23年3月期 実績
素形材・エネルギー	60	252
産 業 機 械	32	13
不 動 産 他	1	1
合 計	94	267

以上